



きあつ たに 気圧の谷ってなに

こうきあつ 高気圧にはさまれて

2つの高気圧の間にはさまれて、気圧の低くなっているところが細長くのびている所を気圧の谷とよんでいます。

気圧の谷のところには、前線や低気圧ができてることが多く、一般に天気は悪いのです。気圧の谷は、北半球では北東から南西にのびて、西から東へ移動します。そこで、この気圧の谷の位置を調べることによって、次の天気の前予想ができるのです。

ばいうぜんせん きあつ たに 梅雨前線も気圧の谷に

梅雨のとき、日本はオホーツク海高気圧と亜熱帯高気圧にはさまれ、日本上空に梅雨前線ができます。これも気圧の谷の1つで、この前線が長く日本上空にとどまっているため長い間、雨を降らせるのです。(監修 村山貢司)

